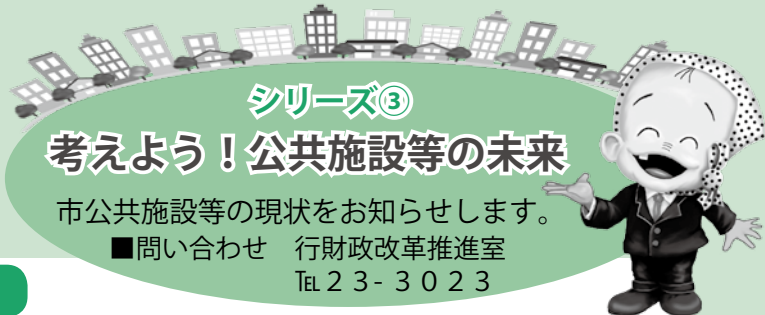


現状のまま更新すると 多額な費用が必要です

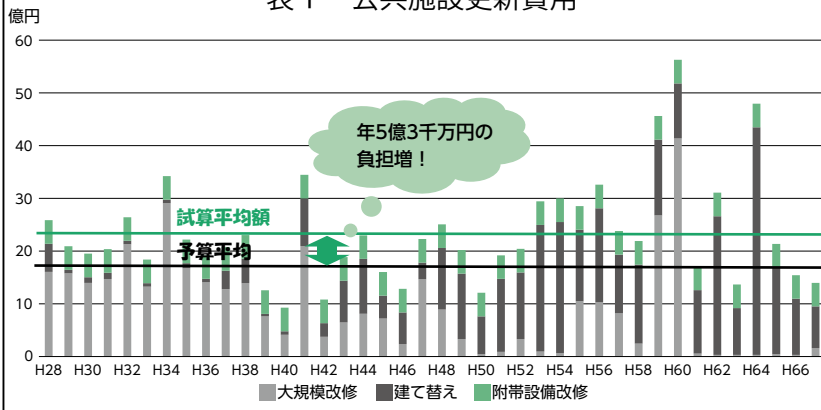


公共施設の更新費用について

新安来庁舎や第一中学校、総合文化センター等、老朽化した施設を建て替えていく事業が動き出しています。老朽化した施設は安全性や機能性等に問題をかかえるため施設の大規模改修や建て替えが必要となってきます。

表1は市の公共施設を現状のまま所有したとして築30年で大規模改修、60年で建て替えをした場合の費用です。過去4年の施設工事費の年平均額は18億1千万円ですが、試算では年平均23億4千万円と近年の予算規模を大きく上回っています。

表1 公共施設更新費用



インフラ施設の更新費用について

道路、橋りょうのインフラ施設を道路は50年、橋りょうを60年で更新した場合の費用を示したものが表2、3です。道路は予算平均3億3千万円に対し毎年6億8千万円、橋りょうは予算平均8千万円に対し毎年2億1千万円と近年の予算規模を大幅に上回りました。

老朽化する公共施設等を維持していくためにはこれまで以上に費用が掛かります。一方で人口減や高齢化による税收減や社会保障費増なども見込まれています。長期的視点にたち、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設の最適な配置を実現する必要があります。

次回では今後の公共施設への対策を示します。

表2 道路更新費用

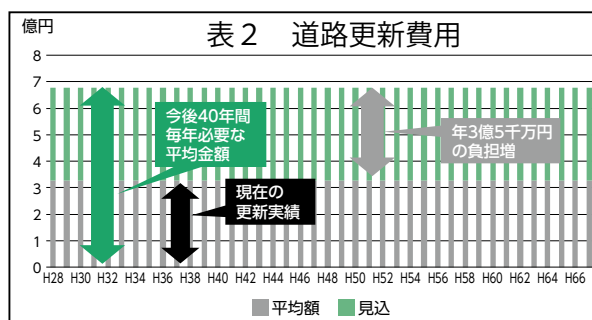
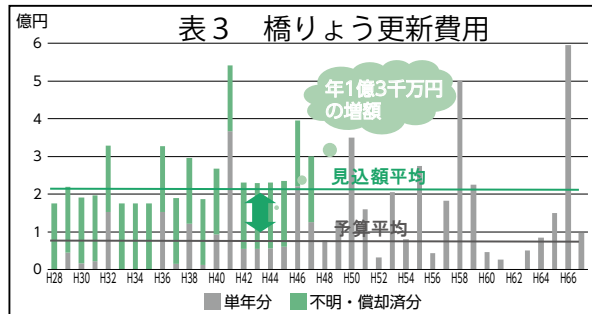


表3 橋りょう更新費用



作品鑑賞の後、名碗を手にとつてご覧いただけます。
日時 7月10日(日) ▽午前10時～11時 ▽午後13時～14時
料金 2500円(入館料込)
申込期限 7月7日(木)

名碗を愉しむ会 あじさい茶会

大塚町出身の洋画家・米原智氏の作品を中心に展示しています。同氏は、第21回展で最高賞となる独立賞を受賞し、第45回からは会員となり、以後、審査員として活躍しています。

企画展「加納養蓄と独立美術」

【後期】7月11日(月)まで



安来市加納美術館からのお知らせ

所在地 広瀬町布部345-27
開館 9時～16時30分
休館日 毎週火曜日
(祝日は翌日休館)
Tel 0854-36-0880

